

# 芸術文化選奨

受賞年度：昭和63年度  
 受賞区分：文化賞（個人）

氏名又は団体名	しばた あきら 柴田 明		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所	瀬戸市	会員数(団体のみ)	
ホームページ			

## 受賞時の業績概要

分野：工芸

伝統技術に独自の意匠を加えた作風は、七宝工芸の分野において全国的に高く評価され、その作品は日本伝統工芸展をはじめ各種の公募展において、数多くの賞に輝いている。又、日本工芸会東海支部の幹事として後進の育成と指導にあたるなど、本県芸術文化の振興と向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている。

## 経歴・業績・近年の活動内容

### 【略歴】

昭和17年7月 三重県に生まれる  
 昭和36年 愛知県立瀬戸窯業高等学校卒業、安藤七宝店入社  
 昭和50年 日本工芸会正会員  
 昭和56・60・61年 日本伝統工芸展監査委員  
 昭和60年 東海伝統工芸展審査員  
 昭和63年 日本工芸会東海支部幹事

### 【主な作品】

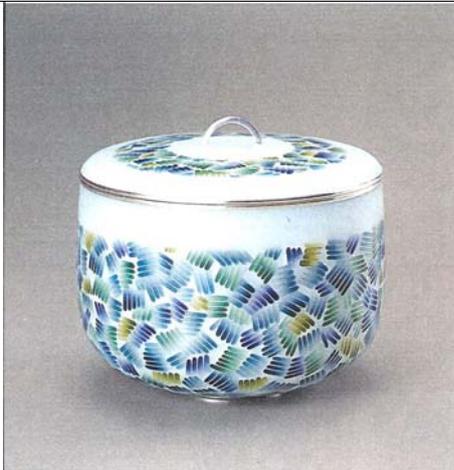
「玉釉七宝花瓶」（昭和47年 東海伝統工芸展東海支部奨励賞）  
 「七宝宝石箱」（昭和54年 東海伝統工芸展中日賞）  
 「七宝水指」（昭和54年 日本伝統工芸展日本工芸会奨励賞）

### 【主な業績】

昭和45年 第17回日本伝統工芸展初入選 以後39回入選  
 昭和56年 第28回日本伝統工芸展鑑査委員 以後15回  
 昭和60年 第16回東海伝統工芸展審査委員 以後26回  
 昭和63年 愛知県芸術文化選奨文化賞受賞  
 平成元年 第5回伝統工芸第7部会展鑑査委員 以後3回  
 平成3年 西部工芸展審査委員 以後6回  
 平成8年 第43回日本伝統工芸展出品作品宮内庁買上  
 平成12年 日本伝統工芸中国支部展審査委員  
 平成15年 日本伝統工芸展50年記念展「わざの美」出品  
 平成20年 柴田明七宝展（瀬戸市美術館）  
 平成22年 尾張七宝伝統工芸士（総合部門）認定  
 平成22年 瀬戸市無形文化財「有線七宝」認定



柴田 明



銀胎七宝抽象文水指 径18.0 高17.0 柴田 明

銀胎七宝抽象文水指 径18.0 高17.0